



明けましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願ひします。

3学期が始まり10日ほどが過ぎました。子どもたちはそれぞれに楽しい冬休みを過ごしたようです。始業式では代表児童が、冬休みの思い出と3学期にがんばることを聞かせてくれました。どの子も張り切っていることがよく伝わってきました。

ただ、3学期にはいってまだ一度も全員がそろいません。寒いことが一番の原因かと思いますが、かぜの症状で欠席する子が続いています。インフルエンザと診断された子どもも出てきました。市内各学校でもインフルエンザが増えているようです。これからしばらくは、寒さとインフルエンザとのたたかいになりそうです。

学校では、手洗い、うがい、せきエチケットを呼びかけています。ご家庭でも指導をお願いします。

さて、3学期は学年のまとめの時期となります。50日ほどの3学期ですが、次の学年への受け渡しをする大切な学期です。今の学年でできるようにならないといけないことをできるようにすること、健康で3学期を乗り切ることの2つを始業式の中で、話したところです。学校も、23年度計画の作成を始めたところです。アンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。

串間市青少年の声を聞く会

1月16日に文化会館で串間市青少年の声を聞く会が行われました。将来の夢や社会への提言を発表する行事で、今年で29回目になるということでした。

市内の小学校、中学校、高校の代表19名が日頃感じていることを発表してくれました。自分の体験をもとに内容がまとめてあったので、聞きやすく、いろいろなことを考えさせられました。発表のテーマは、ふるさとのこと、人と人との関わりのこと、将来の自分の夢のこと、そして命のことなどです。

子どもたちはそれぞれの目線でしっかりと大人を、社会を見ていると感じました。子どもたちの考えにふれ、大人もがんばらないといけないと感じたところです。

秋山小代表の　　さんは、「命の大切さ」について、落ち着いて堂々と発表することができました。



※6年生対象の中学校入学説明会は、北方小のインフルエンザ罹患者が多い

ので、2月7日（月）に延期となりましたので、お知らせします。